

令和5年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧表

授業科目	単位数	教育方法
情報科学	2	民間企業や大学付属病院で医療情報システムの導入に従事した経験を活かし、学術的な要素だけでなく実務的な要素を取り入れた演習を行う。
看護キャリアゼミⅠ	1	看護師および保健師として多様な分野における看護実践を経験した複数の教員が、大学で学ぶことの意味をゼミナールの形式で指導を行う。
看護キャリアゼミⅡ	1	看護師および保健師として多様な分野における看護実践を経験した複数の教員が、学生のキャリア・デザインについてゼミナールの形式で指導を行う。
形態機能学Ⅰ	2	内容が現場の看護業務等から遠い印象を受けるかもしれませんが、正常がどのようなになっているかをきちんと理解しているからこそ提供できるとも有益なアドバイスといったものが実臨床では沢山あります。臨床医としての経験を活かして正常の勉強という枠組みにこだわらず、そのまま臨床現場で役立つポイントなども伝授します。
形態機能学Ⅱ	2	臨床医としての経験を活かして、人の体の形態・機能と日常生活との関係について講義を行う。
臨床薬理学	2	病院薬剤師としての調剤業務の経験を活かして、臨床薬理学について講義を行う。
臨床病態学Ⅰ	2	臨床医としての経験を活かして、疾病の原因や経過、回復の過程、治療に関わる病態の全般について講義を行う。
臨床病態学Ⅱ	2	臨床医としての経験を活かして、疾病の原因や経過、回復の過程、治療に関わる病態の全般について講義を行う。
感染症学	2	臨床医としての感染症治療の経験を活かし、感染症の診断・治療・予防に関する基本知識および具体的な対応のコツ等を伝授します。 学ぶべき範囲がはっきりしにくい分野とも言えるため、国家試験の出題なども大いに参考にして授業します。
ヘルスリテラシー	1	医師、看護師、保健師としての実務経験を活かして、ヘルスリテラシーに関する講義や演習を行う。
放射線と健康	1	官公庁での経験、医師、看護師としての経験を活かして講義を行う。
保健医療福祉行政論	2	保健医療福祉に関する行政に関わってきた経験・知識等を活かして、保健医療福祉行政論の講義を行う。

授業科目	単位数	教育方法
脳と心の科学	1	精神科医としての治療経験を活かして、精神疾患の病態とその治療について講義する。
メンタルヘルス	1	看護師としての精神看護実践、企業や学校における相談支援の経験を活かして、心の健康とストレスに関する理解、学生自身のストレスマネジメントやコミュニケーションのあり方について講義および演習を行う。
コミュニケーション論	1	公認心理師としてのカウンセリング経験並びに看護師としての精神看護実践の経験を活かして、効果的なコミュニケーションに関する講義・演習を行う。
看護学概論	2	看護師としての臨床経験を活かして、看護実践の基本的な考え方、基礎的知識について講義を行う。
生活の援助技術Ⅰ	2	看護師としての臨床経験を活かして、看護ケアを実践するための諸理論および基礎的技術について講義および演習を行う。
生活の援助技術Ⅱ	2	看護師としての臨床経験を活かして、看護ケアを実践するための諸理論および基礎的技術について講義および演習を行う。
療養の援助技術	2	看護師としての臨床経験を活かして、看護ケアを実践するための諸理論および基礎的技術について講義および演習を行う。
看護過程展開の技術	2	看護師としての臨床経験を活かして、看護過程の基礎的理論、必要な思考過程、態度について講義および演習を行う。
基礎看護学実習Ⅰ	2	看護師としての臨床経験を活かして、実習における看護の対象への理解に対する指導を行う。
基礎看護学実習Ⅱ	2	看護師としての臨床経験を活かして、実習において看護過程の展開の実際を指導する。
地域・在宅看護学概論	2	看護師としての在宅看護の実務経験、保健師としての保健所、市町村、政令市等での看護活動の経験を活かして地域・在宅看護の意義と活動について講義を行う。
在宅看護援助技術	1	看護師としての在宅看護の経験を活かして、家族を含む療養者のアセスメントと療養生活の援助方法について講義および演習を行う。
成人看護学概論	1	看護師としての臨床経験を活かして、成人期の健康を支援するための看護の基本的な知識や方法について講義および演習を行う。
周手術期看護学	1	看護師としての急性期にある患者の臨床経験を活かして、手術を受ける患者に対する看護の基本的な知識や方法について講義および演習を行う。

授業科目	単位数	教育方法
慢性看護学	1	看護師としての慢性期にある患者の臨床経験を活かして、生涯にわたり疾病や生活のコントロールが必要な患者と家族を支える看護の基本的な知識や方法について講義および演習を行う。
成人慢性看護学	2	看護師としての慢性期にある患者の臨床経験を活かして、生涯にわたり疾病や生活のコントロールが必要な患者と家族を支える看護の基本的な知識や方法について講義および演習を行う。
成人急性看護学実習	2	看護師としての臨床経験を活かして、周手術期における患者に必要な看護実践の実習指導を行う。
成人慢性看護学実習 I	2	看護師としての臨床経験を活かして、慢性的な健康障害を持った入院患者と家族に必要な看護実践の実習指導を行う。
成人慢性看護学実習 II	1	看護師としての臨床経験を活かして、慢性的な健康障害をもちながら外来通院している患者に必要な看護実践の実習指導を行う。
老年看護学概論	1	看護師としての高齢入院患者が多くを占めている病院での臨床経験を活かして、人生のライフサイクルにおける老年期の発達上の特徴について講義を行う。
老年症候群援助論	1	看護師としての高齢入院患者が多くを占めている病院での臨床経験を活かして、高齢期の急性・慢性疾患に付随して起こる老年症候群とその援助のあり方について講義を行う。
老年看護学	2	看護師としての高齢入院患者が多くを占めている病院での臨床経験を活かして、高齢者への看護実践を行うために必要な知識、技術について講義および演習を行う。
老年看護学実習 I	1	看護師としての高齢入院患者が多くを占めている病院での臨床経験を活かして、高齢者の身体的・心理的・社会的特徴を踏まえた看護実践の実習指導を行う。
老年看護学実習 II	2	看護師としての高齢入院患者が多くを占めている病院での臨床経験を活かして、高齢者の健康障害と生活機能の回復のための看護のあり方について実習指導を行う。
小児看護学概論	1	看護師として総合病院小児病棟・NICUでの実務経験、医療的ケアが必要な児童に関わる特別支援学校でのコンサルテーション活動を活かして教授します。また、講義では視聴覚教材の活用とアクティブラーニングを用います。
小児発達学	1	看護師として小児病棟・小児科病棟および児童養護施設での経験を活かして講義を行う。「アタッチメント」については、海外の知見や教員の研究データを元に講義を行います。
小児看護学	2	看護師としての小児病棟・小児科病棟および児童養護施設での実務経験を活用して教授します。また、視聴覚教材の活用、育児用品や離乳食・医療機器の実物に触れる体験学習、小児看護特殊技術のシュミレーション学習、ケーススタディにおける問題解決学習・グループワーク・ディスカッション・プレゼンテーションなどアクティブラーニングを用いた教育方法を用います。

授業科目	単位数	教育方法
小児看護学実習	2	看護師としての小児病棟・小児科病棟および児童養護施設での実務経験を活かして、病気や障害を持つ子どもと家族への看護について実習指導を行う。
母性看護学概論	1	看護師・助産師としての臨床経験および、思春期保健・リプロダクティブヘルスに関連する教育・研究・社会活動を通じて得た知識・経験を活かして、母性看護の責務と楽しさ、母性看護のあり方を教授する。
母子保健学	1	看護師としての小児病棟およびNICUでの臨床経験を活かして、子どもの健康にかかわる現状と課題、行政の政策等について講義を行う。 看護師および助産師としての臨床経験を活かして、母子保健学の基本的な知識について講義を行う。
リプロダクティブヘルス	1	看護師および助産師としての臨床経験および思春期保健・リプロダクティブヘルスに関連する教育・研究・社会活動で得た知識と経験から、性と生殖の健康を支援するための考え方を教授する。
母性看護学Ⅰ	1	助産師としての臨床経験を活かして、妊娠・分娩・産褥期の女性と、新生児の健康や発達について講義を行う。
母性看護学Ⅱ	1	助産師としての臨床経験を活かして、妊娠・分娩・産褥期の女性と、新生児の健康や発達について講義を行う。
母性看護学実習	2	助産師としての臨床経験を活かして、妊産褥婦および新生児の看護について実習指導を行う。
精神看護学概論	1	看護師としての精神看護の臨床経験、公認心理師としての産業領域並びに臨床におけるカウンセリング経験を活かして、精神看護学に関連する基礎知識や理論、専門職的態度について講義を行う。
地域精神保健学	1	看護師としての精神看護実践、企業や学校における相談支援の経験を活かして、地域精神保健上の課題について講義を行う。
精神看護学	2	看護師としての精神看護実践、心理師としての心理療法実践、企業や学校における相談支援の経験を活かして、主要疾患の症状・治療・看護の実際について講義および演習を行う。
精神看護学実習	2	看護師としての精神看護の臨床経験を活かして、精神障がいを持ちながら生活する人々の回復を支援するために必要な看護の実習指導を行う。
救急看護学	2	看護師としての超急性期にある患者の看護の経験を活かして、救急看護の基本的な知識や看護実践に必要な技術について講義を行う。
災害看護学	2	看護師としての災害看護の経験を活かして、災害時のサイクルに応じた知識と役割等について講義および演習を行う。

授業科目	単位数	教育方法
救急看護学実習	2	看護師としての超急性期にある患者の看護の経験を活かして、救急看護に必要な看護実践を身につけるための実習指導を行う。
災害活動実習	1	看護師としての災害看護の経験を活かして、災害時に備えての組織の取り組みや災害時に必要な看護実践の基本を身につけるための実習指導を行う。
在宅看護学Ⅰ	2	看護師としての在宅看護の経験を活かして、家族を含む療養者のアセスメントと療養生活の援助方法について講義および演習を行う。
在宅看護学Ⅱ	2	看護師としての在宅看護の経験を活かして、地域包括ケアシステムでの在宅看護の役割を理解し、在宅看護サービスを考案できるよう講義および演習を行う。
ターミナル看護	1	がん領域のターミナルケアの臨床実務経験を踏まえて実践的な教育内容を提供する。
地域医療連携システム論	1	地域の診療医の立場から地域連携の中心としての活動を活かして、地域連携システム論の実際と課題等について講義を行う。
在宅看護学実習Ⅰ	2	看護師としての在宅看護の経験を活かして、療養者と家族の価値観・希望を踏まえた療養計画に基づいた看護実践の実習指導を行う。
在宅看護学実習Ⅱ	2	看護師としての在宅看護の経験を活かして、疾患に罹患しても住み慣れた場で尊厳を持って安心して暮らせる仕組み、在宅療養者を支援する施設の活動についての実習指導を行う。
地域看護学活動論Ⅰ	1	保健師として、政令市等での地域看護活動の経験を活かして、地域で生活する人々の健康を守るための理論と活動方法について講義および演習を行う。
地域看護学活動論Ⅱ	2	保健師としての対象者別保健活動・保健事業の経験を活かして、地域看護学の対象者別支援方法の法的根拠と理論的根拠および保健事業の企画実施評価について講義および演習を行う。
健康支援論	2	政令市等において保健師として活動した経験を活かして、地域で生活する人々の健康を守ることにについて学生の考えが深められるよう講義する。
地域看護学実習Ⅰ	2	保健師としての政令指定都市での保健所・市町・保健福祉関係機関の連携の経験を活かして、地域看護活動、保健師活動について実習指導を行う。
地域看護学実習Ⅱ	1	保健師としての保健所や政令指定都市での保健所・市町の連携の経験を活かして、保健所で行われる公衆衛生活動、保健師活動、健康危機管理について実習指導を行う。
地域看護管理実習	2	保健師としての地域の健康課題への取り組み、個人や集団への地域保健活動、地区組織活動の経験を活かして、地区活動の展開、保健事業の企画・実施・評価について実習指導を行う。

授業科目	単位数	教育方法
家族看護学	2	看護師として小児病棟・NICU, 医療的ケア児の家族に関わる特別支援学校での臨床経験, 発達障害児家族会での介入支援と研究活動を活かして教授します。
看護倫理学	1	看護師としての臨床経験を活かして、看護を取り巻く倫理問題について講義を行う。
研究方法論	1	看護師としての臨床経験を活かして、臨床の実践場面から研究課題を取り上げ、看護研究の手法（研究倫理を含む）等について講義および演習を行う。
看護マネジメント論	1	看護師としての医療現場での臨床経験を活かして、医療組織における看護マネジメントについて講義を行う。
看護マネジメント実習	2	看護師としての医療組織内での臨床経験を活かして、安全で効率的な看護を提供するために必要な看護サービスマネジメントを看護チーム内で実践するための実習指導を行う。
卒業研究	4	実務経験のある教員による授業科目。 教員の経験等については、本学ホームページより教員情報を参照。
合計単位数	114	単位